

令和元年度 研究活動報告書

(1) 活動報告

支部名 地区名	東村山	市町村	山辺町・中山町・天童市
月 日	場 所	活動内容	
5月9日 (第1回学研)	中山中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・組織づくり ・研究主題と研究内容について 	
6月19日 (第2回学研)	中山町中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の研修の進め方 ・研究班ごとの研修 	
7月4日 (第1回天童市事務研)	天童市福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・研究班ごとの研修 	
7月31日 (第3回学研)	中山中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・研究班ごとの研修 ・地区オープン班の研修 	
8月28日 (第1回山辺中山研)	山辺町中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・研究班ごとの研修 	
9月11日 (第2回天童市事務研)	天童市福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・研究班ごとの研修 	
11月14日 (第4回学研、協議会東村山 支部研修会)	中山町中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・研究班ごとの研修 ・研究のまとめについて ・新宮協議会長の講話 	
12月11日 (第2回山辺中山研)	山辺町中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・研究班ごとの研修 	

<p>2月5日 (天童山辺中山合同事務研)</p>	<p>中山町中央公民館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各班の今年度の研究の発表 ・今年度の反省 ・次年度の組織・研究について
-------------------------------	-----------------	--

(2) 研究のまとめ

<p>I 研究テーマについて 山辺・中山班 学校事務職員にとっての働き方改革を探る 天童班 県の研究テーマを地区のテーマとした。県では、会員一人ひとりが学校事務職員として必要な知識技術を身に着けるための方策を模索している。各班創意工夫しこの課題に取り組んだ。</p> <p>II 研究の体制 山辺・中山町と天童の2班</p> <p>III 研究の経過 山辺・中山班 「私たちの働き方改革を考えてみるのもいいね」という声のもと、勉強会のような感じで学校事務職員視点から働き方改革を探ることにした。 情報交換の内容 出勤簿・事務引継書・特殊業務・スクールサポーター・働き方改革・消費税10%対応・扶養認定基準会計年度任用職員・郵券受払簿・学校集金システム、My働き方改革についての発表 天童班 年4回の地区学研、年3回の市事務研、年5回の中学校区事務連絡会、市教委招集で年4回の事務改善研修会が開催されている。研修会の中で、就学援助や市費執行等を一から勉強することができた。小中学校連携による情報の共有や、年末調整の審査等を実施している。「天童市の経理事務の手引き」の変更点の修正等も行った。</p> <p>IV 研究を振り返って 今年度も7月学研で、地区・経験年数・校種をオープンにした班編制によるグループ討議を行った。「事務職員の視点から考える働き方改革について」というテーマについての話し合い、他校での実践や情報を共有することができ、とても有意義な研修をすることができた。 また、11月の協議会研修会では、県新宮会長様より講話をいただき県内の情勢や協議会活動内容を知ることができた。 共同実施のモデル校の実施や標準職務表の通知など、さまざまな動きがある中、その動きに対抗できるよう、組織的に連携・情報共有し、資質の向上を図っていきたい。</p>

(3) 研究資料及び刊行物一名称を記入して下さい

『令和元年度 研修のまとめ』